

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になりません。

平成23年10月24日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	3号機	タービン補機冷却系の循環水ポンプモーター冷却器入口配管(循環水ポンプ建屋の貫通箇所)から屋外の循環水吐出弁ピット側へ純水(汚染なし)の漏れを確認した。今後、当該配管を点検・修理。なお、当該配管の弁を閉めて漏れを停止、ピット内の水は通常通り排水処理されたことを確認した。	GIII以下

3. GIIIグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	主変圧器取替工事の使用前事業者(社内)検査において、警報発生防止の処置の不足により一部の警報が発生した。当該警報発生防止の処置を実施。	
2	6号機	6・7号機放射性廃棄物処理設備において、凝縮水回収設備凝縮水移送ポンプ(B)のグランド部から水の滴下を確認した。当該グランド部を点検・修理。	
3	7号機	非常用ディーゼル発電設備(B)の自動空気だめ周りの弁グランド部からわずかな空気の漏れを確認した。当該グランド部を点検・修理。	
4	7号機	非常用ディーゼル発電設備(C)の自動空気だめ周りの弁グランド部からわずかな空気の漏れを確認した。当該グランド部を点検・修理。	
5	7号機	過渡現象記録装置の点検時、予備用の時刻校正装置の誤差が管理値を外れていることを確認した。当該装置を修理。	
6	7号機	多重伝送盤内の点検時、ケーブル端子のねじ部に固着を確認した。当該ねじ部を修理。	
7	7号機	換気空調補機非常用冷却水系の冷凍機(C)の点検時、付属の潤滑油圧力計元弁において、銅管接続部のねじ部に損傷を確認した。当該ねじ部を修理。	